

平成28年第2回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成28年8月30日開会

平成28年8月30日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

## 目 次

第1日 平成28年8月30日 火曜日

開 会 (午後2時02分) -----	1
開 議 -----	1
諸般の報告 -----	1
会期の決定 -----	1
会議録署名議員の指名 -----	1
組合長提出議案の上程、説明 -----	2
議案説明 山辺組合長 -----	2
質疑・質問 -----	8
委員会付託 -----	9
決算特別委員会の設置と委員の選任 -----	9
休 憩 (午後2時29分) -----	9
再 開 (午後4時20分) -----	10
委員会組織結果報告 -----	10
委員長報告 -----	10
総務厚生常任委員会委員長 -----	10
質 疑 -----	11
討 論 -----	11
採 決 -----	11
休 憩 (午後4時25分) -----	11
再 開 (午後4時28分) -----	13
議長辞職許可 -----	13
前議長退任の挨拶 -----	14
議長選挙 -----	14
議長就任の挨拶 -----	15
副議長辞職許可 -----	16
前副議長退任の挨拶 -----	16
副議長選挙 -----	17
副議長就任の挨拶 -----	17
休 憩 (午後4時46分) -----	18
再 開 (午後4時47分) -----	19

なぎさ特別委員会委員の辞任	-----	19
休 憩 (午後4時48分)	-----	19
再 開 (午後4時49分)	-----	20
なぎさ特別委員会委員の辞任	-----	20
なぎさ特別委員会委員の補充選任	-----	20
休 憩 (午後4時52分)	-----	21
再 開 (午後5時32分)	-----	22
委員会組織結果報告	-----	22
日程 追加 組合長提出議案の上程、説明	-----	22
議案説明 山辺組合長	-----	23
質疑、委員会付託、討論の省略	-----	23
採 決	-----	24
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の 継続調査の申し出	-----	24
閉議・閉会 (午後5時42分)	-----	24
(参 照)		
会期日程表	-----	25
議事日程表	-----	26
諸般の報告	-----	26
説明のため出席した者の職氏名	-----	27
委員会委員選任名簿	-----	27
会議に付した事件	-----	28
議案付託表	-----	29
委員会審査結果	-----	29
委員会正副委員長当選結果報告	-----	30
閉会中の継続調査申出書	-----	32
議決一覧	-----	34
選挙結果一覧表	-----	35
職務のため出席した事務職員	-----	35

平成28年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

平成28年8月30日（火曜日） 午後2時02分開会

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 大塚幸男
4番 高田甚哉	5番 塩谷久司	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村重幸	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

---

○ 開 会

◎議長（久木拓栄君） ただいまから平成28年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を開会いたします。

○ 開 議

◎議長（久木拓栄君） 本日の会議は全員出席であります。これより本日の会議を開きます。

本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

◎議長（久木拓栄君） 次に、諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、御了承願います。

○ 会 期 の 決 定

◎議長（久木拓栄君） 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（久木拓栄君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（久木拓栄君） 次に、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に12番山本泰夫議員、13番浅野俊二議員、14番戸坂忠寸計議員、以上3名の方

々を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（久木拓栄君） 次に、これより組合長から提出のありました議案第12号から議案第13号及び報告第2号から報告第6号並びに認定第1号から認定第3号を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由の説明をいたしたいと思っております。

本日ここに、平成28年第2回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況について、御報告いたしますとともに、提出いたしました議案について御説明申し上げ、議員各位をはじめ圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

まず、環境衛生業務について御報告いたします。

はじめに、ごみ処理の状況についてでございます。

平成27年度に組合施設に搬入されたごみの総量は、1万6,532トンとなり、平成26年度より148トンの増、率にして0.9パーセント増加いたしました。

ごみの種類別では、可燃ごみと粗大ごみが増加し、資源、不燃及び埋立ごみが減少しております。

また、ごみステーションから収集された一般家庭の可燃ごみは、前年度に比べわずかではありますが、約15トン減少しており、今後も市町広報を活用して台所ごみの水切りや資源ごみの分別を引き続きお願いすることによって、ごみの減量化を進め、処理費用の縮減に努めてまいります。

次に、埋立処分場建設事業についてであります。

工事の進捗状況であります。土木造成工事では、場内の遮水シート設置を進めながら、浸出水排水設備と雨水側溝の整備に取りかかっております。

また、浸出水処理施設建設工事では、水槽部の水張り試験と管理棟2階部分の鉄

骨建方を進めております。引き続き、工事の安全を確保しながら進めてまいります。

次に、平成30年度以降のリサイクルセンターの運営管理についてであります。

平成15年度から運転を開始したリサイクルセンターは、来る平成30年3月末に、15年間に及ぶ長期責任委託契約の期間が満了となります。

満了後の運営管理につきましては、今後のごみ処理経費のさらなる節減を図るため、現行の委託契約における問題点を点検し、委託仕様の内容を見直したうえで、現在の委託業者との交渉準備を進めているところであります。

次に、平成35年度以降のごみ処理方法について御報告いたします。

石川北部RDFセンターが、平成34年度末をもって稼働を停止することを受け、組合では「現行のRDF化を平成35年度以降も継続し、製造したRDFは民間会社で処理する方法」と、「ごみ焼却施設を新たに建設し、焼却に移行する方法」の二通りについて、それぞれの建設費と年間の運転経費を加えた総経費で検討し、建設時期を慎重に探ってまいりました。

製造したRDFの処理について、有価で引き取る条件が提示されたことから、RDF方式を継続しながら、用地の選定と地元交渉を進めてまいりたいと考えております。皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

次に、消防業務について御報告いたします。

火災発生状況につきましては、本年1月から7月末現在で11件の火災が発生しております。前年同期に比べ1件減となりましたが、建物火災につきましては、7月末までに6件、8月に入ってから2件発生し、これまでに8件の建物火災が発生しております。依然として出火割合が高いことから、火災予防広報を一段と強化し、出火防止に努めてまいります。

なお、死傷者の発生状況につきましては、初期消火の際に5名の方が負傷し、4月の建物火災においては、1名の尊い命が失われております。

建物火災が多く発生する中、消防活動においては、若手職員の指導育成を図るとともに、保有する車両、資機材及び消防水利の点検を強化し、出動体制に万全を期してまいります。

次に、救急業務の状況についてであります。

1月から7月末現在の救急件数は、1,204件で前年同期に比べ97件増となりました。昨年を上回る水準で推移しております。今後も出動件数の増加が見込まれることから、救急車の適正利用を呼びかけるとともに、迅速な出動体制を整えてまいります。

次に、病院事業について御報告申し上げます。

平成27年度は、前年度からの繰越事業である医療情報システムの更新事業で、既存の電子カルテのバージョンアップを実施したほか、採血管認証システム、離院事故予防システムなどを新たに加えたうえで、再構築いたしました。

さらに、薬剤業務の負担軽減と電子カルテとの連動を目指し、新たに注射薬自動払出システム、錠剤識別支援装置などを導入した薬剤システムに更新いたしました。

これらのシステム統合により、更なる医療の安全と業務の効率化の推進を図ってまいりました。

しかしながら、医師不足などの地域偏在は依然として変わらず、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような中、公立羽咋病院では、延べ入院患者数が減少したものの、外来患者数の増加と新たに保険適用となったC型慢性肝炎患者に対する経口治療薬による診療報酬が大幅に増加したことにより、外来収益が増収となりました。

また、受取利息配当金、補助金、長期前受金戻し入れにより、医業外収益も増収し、経常収支では利益を計上することができ、平成7年度以来21期連続での黒字経営となりました。

関係各位の御協力に感謝申し上げますとともに、今後とも、公立病院として圏域住民への良質な医療の提供を心掛けながら、病院の健全経営と適正管理に取り組んでまいります。

以上、申し上げます、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案件1件、財産の取得案件1件、報告案件5件、決算認定3件の計10件であります。

議案第12号、平成28年度公立羽咋病院事業会計補正予算第1号については、収益的収入において、外来収益でC型慢性肝炎治療薬の院内処方数及び薬価の減により2億7,654万1千円を減額し、負担金交付金で基礎年金拠出金分が繰出基準の対象外となったことにより2,176万円を減額するものであります。

収益的支出では、C型慢性肝炎治療薬の薬品費減により、材料費で2億7,467万2千円を減額し、減価償却費で299万3千円の減額、薬品の購入金額減に伴い、控除対象外消費税である雑支出で2,061万2千円の減額、消費税で2万4千円を減額するものであります。

これにより、病院事業における収益的収支を、それぞれ2億9,830万1千円減額し、予算総額を35億7,006万5千円に定めようとするものであります。

議案第13号、財産の取得につきましては、志賀消防署に配備している高規格救急自動車を更新するもので、去る7月20日に指名競争入札を行い、4者による入札の結果、石川トヨタ自動車株式会社が3,326万3,654円で落札いたしました。

本契約は、予定価格が2,000万円以上でありますので、地方自治法及び組合条例の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

次に、報告案件5件についてであります。

報告第2号、一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告についてであります。



平成27年の人事院勧告に基づき、関係する条例が平成28年3月18日までに、すべての構成市町において改正されました。よって、本組合職員においても同様の措置を講ずるため、条例の一部を改正したもので3月24日付けで専決処分を行ったものであります。

次に、報告第3号、平成27年度一般会計補正予算第4号の専決処分の報告についてであります。

歳入歳出それぞれ1,798万8千円を減額し、予算総額を28億3,996万5千円とする専決処分を3月31日付けで行ったものであります。

補正の主な内訳は、歳出では、事務事業の不用額などで1,798万8千円を減額し、歳入では、事務事業の確定により、使用料などの特定財源1,598万9千円を追加する一方、組合債を100万円減額した結果、市町分担金が3,297万7千円減額となったものであります。

また、斎場建設基本構想の策定業務につきまして、さらに詳細な検討を行う必要が生じたことから、事業費の一部を平成28年度へ繰り越しする繰越明許費としたほか、埋立処分場建設事業費の補正に伴い、地方債の限度額を1億9,070万円から1億8,970万円に変更したものであります。

次に、報告第4号、平成27年度一般会計予算繰越明許費繰越計算書につきましては、報告第3号で御説明いたしました斎場建設基本構想の策定業務に係る平成28年度に繰り越した経費を、地方自治法施行令の規定に基づき報告するものであります。

次に、報告第5号、平成27年度公立羽咋病院事業会計補正予算第3号の専決処分の報告については、決算を見込んで調整を行い3月31日付けで専決処分したものであります。

収益的収支予算では、収入支出それぞれ7,040万7千円を減額し、総額を35億8,207万7千円としたものであります。

また、資本的収入で薬剤システム更新に係る企業債の減額などで1,370万円を減額し、収入総額を1億9,931万4千円とし、資本的支出では、施設整備費や有形固定資産購入費などで2,038万7千円を減額して、支出総額を4億4,969万4千円としました。

なお、この補正に伴い、既定の過年度分損益勘定留保資金から補てんする額を2億5,706万7千円から、2億5,038万円に改めたものであります。

次に、報告第6号、平成27年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越額使用計画については、公立羽咋病院の熱源更新及び診療外気処理機更新に要する経費を平成28年度に繰り越しましたので、地方公営企業法の規定に基づき報告するものであります。

次に、決算認定案件3件についてであります。

認定第1号、一般会計歳入歳出決算について御説明いたします。

歳出では、これまでの大型事業の公債費や人件費による義務的経費が財政を圧迫する中、職員数の削減により人件費の抑制を図った一方、埋立処分場建設事業では、安全に配慮しながら土木造成工事及び浸出水処理施設建設工事を行い、消防部門において、圏域住民の安全安心の向上を図るため、羽咋消防署のはしご車オーバーホールや富来分署の消防ポンプ自動車の更新を行いました。

また、歳入では、埋立処分場建設事業に係る国の交付金や、衛生及び消防の施設整備事業債を充てたほか、市町分担金においては、前年度に比べ6,270万7千円の増となりました。

その結果、一般会計の決算額は、歳入総額28億4,021万2千円、歳出総額28億3,563万3千円となり、歳入歳出差引額457万9千円、繰越明許額43万2千円を除いた実質収支差引額414万7千円を平成28年度へ繰越しいたしました。

続いて、認定第2号、ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算につきましては、

歳出では、ふるさとづくり事業及び北陸新幹線開業に伴うイベント等への補助金として、構成市町の地域振興事業へ助成することにより、地域資源の涵養とその活性化に取り組みました。

また、歳入では、国債や地方債等の運用による利子収入1,211万6千円、基金繰入金で1,120万円となりました。

その結果、歳入総額2,355万6千円、歳出総額2,342万4千円となり、収支差引額13万2千円を平成28年度へ繰越しいたしました。

認定第3号、公立羽咋病院事業会計決算では、入院患者数は減少したものの、外来患者数が増加し、新たに保険適用となったC型慢性肝炎患者に対する経口治療薬により外来収益が増加したため、医業収益が増収しました。

また、会計制度の改定により前年度に特別損失として退職給付引当金を一括費用化したため、退職給付引当金の引当額が減少し、経常収入は36億5,617万円、経常支出は33億6,909万4千円となり、経常利益2億8,707万6千円余りを計上することができました。

また、資本的支出では、建設改良費の病院整備費や医療機器の購入のほか、企業債償還金などで5億0,623万2千円を支出し、資本的収入の不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんし、決算の調整を行いました。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わります。

詳細につきましては、所管の委員会において説明をいたしたいと存じます。

何とぞ、よろしく御審議のうえ、適切なる御決議を賜りますようお願い申し上げます。以上であります。

◎議長（久木拓栄君） これにて提案理由の説明を終わります。

#### ○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（久木拓栄君） 次に、これより組合長提出案件に対する質疑及び行政一般に対する質問に入りますが、通告がなされておりません。よって、議会運営委員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委員会付託

◎議長（久木拓栄君） 次に、ただいま議題となっております案件につきましては、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会に付託いたします。なお、報告第4号につきましては、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、報告第6号につきましては、地方公営企業法第26条第3項の規定により、採決の必要がないので御了承願います。よって、休憩中に委員会を開催し、付託された案件の審査をお願いいたします。

○ 決算特別委員会の設置と委員の選任

◎議長（久木拓栄君） 次に、決算認定の案件を付託するため、決算特別委員会の設置と委員の選任についてお諮りいたします。

組合長提出の認定第1号から認定第3号までは、委員6人で構成する決算特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続審査とすることにしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（久木拓栄君） 御異議なしと認めます。したがって、決算特別委員会の設置と継続審査については以上のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。ただ今設置されました決算特別委員会の委員に、守田幸則議員、高田甚哉議員、田中正文議員、林一夫議員、金田之治議員、山本泰夫議員、以上6名の方々を指名したいと思えます。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（久木拓栄君） 御異議なしと認めます。よって、指名のとおり選任することに決定いたしました。

それでは、認定案件の3件は、決算特別委員会に付託いたしますので、次の議定例会までに審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（久木拓栄君） ここで、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午後2時29分 休憩

午後4時20分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 大塚幸男
4番 高田甚哉	5番 塩谷久司	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村重幸	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

---

○ 再 開

◎議長（久木拓栄君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

ここであらかじめ申し上げておきます。本日の会議時間につきましては、議事の都合によりこれを延長したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（久木拓栄君） ここで、本日設置されました決算特別委員会で、委員長に山本泰夫議員、副委員長に林一夫議員が互選されましたので、御報告いたします。

○ 委員長報告

◎議長（久木拓栄君） 次に、これより組合長から提出されております議案第12号から議案第13号及び報告第2号から報告第6号までを一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会の審査の経過と結果につきまして、委員長の報告を求めます。

総務厚生常任委員会 委員長 守田幸則議員。

〔総務厚生常任委員会委員長守田幸則君 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（守田幸則君） 総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告を申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第12号から第13号及び報告第2号から報告第6号までの計7件であります。

以上の案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第12号から第13号及び報告第2号から報告第3号並びに報告第5号の案件について、い

ずれも原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

また、報告第4号及び第6号につきましてもその内容について詳細な説明を受けております。

なお、審議に際し、平成28年度公立羽咋病院事業会計補正予算第1号において、減額となる材料費の内容について質疑があり、薬材費の単価や患者数の実績による補正予算であることについて、病院事業管理者及び病院事務長から詳細な説明を受けております。また、その他の案件につきましても、事務局長並びに担当課長から資料により詳細な説明を受けております。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますようお願いを申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会の委員長報告といたします。

◎議長（久木拓栄君） 以上で委員長の報告を終わりました。

○ 質 疑

◎議長（久木拓栄君） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（久木拓栄君） 質疑がありませんので、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（久木拓栄君） これより、討論に入りますが、討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（久木拓栄君） これより、採決に入ります。

それでは、議案第12号から議案第13号まで及び報告第2号から報告第3号並びに報告第5号を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、原案のとおり可決、承認でありました。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（久木拓栄君） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決、承認することに決しました。

○ 休 憩

◎議長（久木拓栄君）ここで議事調整のため、暫時休憩いたします。

午後4時25分 休憩

午後4時28分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 大塚幸男
4番 高田甚哉	5番 塩谷久司	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村重幸	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

---

○ 再 開

◎副議長（高田甚哉君） それでは、議長と交代しまして、議員から副議長の高田に代わりましてよろしくお願いいたします。

○ 議長 辞職 許可

◎副議長（高田甚哉君） ただいま議長の久木拓栄議員から議長の辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、議長辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたします。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（高田甚哉君） 御異議なしと認めます。よって、議長辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局に朗読させます。

◎議会事務局長（本吉茂樹君） 朗読をします。

辞職願。私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会議長を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

平成28年8月30日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長 久木拓栄

羽咋郡市広域圏事務組合議会副議長様

以上です。

◎副議長（高田甚哉君） お諮りいたします。議長の久木拓栄議員の議長辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（高田甚哉君） 御異議なしと認めます。よって、久木拓栄議員の議長辞職



を許可することに決定しました。

[久木拓栄君 入場]

○ 前議長退任の挨拶

◎副議長（高田甚哉君） ここで久木拓栄議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。久木拓栄議員。

[久木拓栄君 登壇]

◎久木拓栄君 一言、御挨拶を申し上げます。

私は、昨年2月の定例会におきまして、皆様方の暖かい御推挙を賜り、議長に就任して今日まで来たわけでございます。これまで長い間、1年半がんばってこれましたが、皆様方の御協力を賜りながら、円滑な議会の運営と活力ある圏域行政の推進に全力を尽くしてきたものでございます。

これは私にとりましても感慨深いものがございます。

今後は、一議員として、皆様方とともに、負託にこたえるべく、努力を重ねてまいりたいと存じますので、今後とも引き続き、御支援と御指導を賜りますようお願い申し上げます。

(拍手)

○ 議 長 選 挙

◎副議長（高田甚哉君） ただいま議長が欠員となりました。

この際、議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長（高田甚哉君） 御異議なしと認めます。よって、議長の選挙を日程に追加し、これより議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにいたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長（高田甚哉君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより、指名いたしたいと思います。議長に北本俊一議員を指名いたします。

お諮りいたします。北本俊一議員を議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎副議長（高田甚哉君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました北本俊一議員が議長に当選されました。

ただいま当選されました北本俊一議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

○議長就任の挨拶

◎副議長（高田甚哉君） ここで北本俊一議員から議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。北本俊一議員。

〔議長北本俊一君 登壇〕

◎議長（北本俊一君） ただいま、議員各位の御推挙をいただきまして、議長という大変に大切な役を任され、本当に身に余る光栄だと感じています。また、その責任の重大さを痛感しているところでございます。

まだまだ残された課題も山積しているわけでございます。このことを一つ一つ、皆さんと、そして議会と執行部が一緒になって、その問題を解決するために一生懸命頑張っていきたいと思っております。そしてまた、圏域住民の福祉そして環境、幸せのためにも一生懸命頑張っていきたいと考えております。そしてまた、議会の円滑な運営のためにも力を注いでまりたいと思っております。浅学非才な身でありますけども、今後とも皆様方の御指導、御鞭撻そして御協力のほど、よろしく願いを申し上げまして、御礼の言葉に代えさせていただきます。本日は、誠にありがとうございました。

(拍手)

◎副議長（高田甚哉君） それではここで新議長と交代いたします。議員各位には、議事運営に御協力を賜り、感謝申し上げます。ありがとうございました。

〔副議長高田甚哉君 降壇〕

〔議長北本俊一君 議長席に着席〕

◎議長（北本俊一君） 高田副議長には、どうもありがとうございました。それでは、議事を続けます。

議事運営につきまして、議員各位の御協力をよろしくお願い申し上げます。

○ 副議長辞職許可

◎議長（北本俊一君） ただいま副議長の高田甚哉議員から副議長辞職願が提出されました。

お諮りいたします。この際、副議長の辞職の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の辞職の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

それでは、辞職願を議会事務局長から朗読させます。

◎議会事務局長（本吉茂樹君） 朗読します。

辞職願。私儀、このたび一身上の都合により、羽咋郡市広域圏事務組合議会副議長を辞職したいので、許可されるようお願い出ます。

平成28年8月30日 羽咋郡市広域圏事務組合議会 副議長 高田甚哉

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長様

◎議長（北本俊一君） お諮りいたします。副議長高田甚哉議員の副議長辞職を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、高田甚哉議員の副議長辞職を許可することに決定いたしました。

〔高田甚哉君 入場〕

○ 前副議長退任の挨拶

◎議長（北本俊一君） ここで高田甚哉議員から挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可します。高田甚哉議員。

◎高田甚哉君 私も、昨年の2月に皆さんの御推挙により、副議長の大任をお預かり致しました。

皆様方には、温かい御指導と御協力を賜りましたことに、改めまして厚く御礼を申し上げます。

先輩、同僚議員の皆様方には、今後とも変わらぬ御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合長、副組合長ほか皆様方の御協力に対しま

して、感謝を申し上げ、退任の御挨拶とさせていただきます。有り難うございました。

(拍手)

○ 副 議 長 選 挙

◎議長（北本俊一君） ただいま副議長が欠員となりました。

お諮りいたします。この際、副議長の選挙を日程に追加し、直ちに選挙を行いたいと思います。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙を日程に追加し、これより副議長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選にすることとし、指名の方法は本職がこれを指名することにしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選にすることとし、指名の方法は本職が指名することに決定いたしました。

これより副議長を指名いたします。副議長に田中正文議員を指名いたしたいと思います。

お諮りいたします。田中正文議員を副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました田中正文議員が副議長に当選されました。

ただいま当選されました田中正文議員が議場におられますので、会議規則第31条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

○ 副議長就任の挨拶

◎議長（北本俊一君） ここで田中正文議員から副議長就任の挨拶をしたいとの申し出がありますので、これを許可いたします。田中正文議員。

[副議長田中正文君 登壇]

◎副議長（田中正文君） 副議長就任にあたりまして、一言、御挨拶申し上げます。

このたびは、議員各位の御推挙をいただき、副議長に就任いたしました田中でございます。

副議長という大任を拝し、身に余る光栄でございます。

また、同時に、その責任の重さを痛感いたしております。

北本議長を支え、公正かつ円滑な議会運営に努め、更には圏域住民の福祉の向上と圏域行政の発展に全力を傾注し、誠心誠意努力をし、皆様の期待と信頼に応えて参りたいと考えております。

今後とも、皆様方の御指導と御支援、御協力を心よりお願い申し上げまして、副議長就任の挨拶といたします。本当にどうもありがとうございました。

(拍手)

◎議長（北本俊一君） それでは会議を続けます。

○ 休 憩

◎議長（北本俊一君） ここで議事調整のため、暫時休憩をいたします。

午後 4 時 4 6 分 休憩

午後4時47分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 大塚幸男
4番 高田甚哉	5番 塩谷久司	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村重幸	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

---

○ 再 開

◎副議長（田中正文君） それでは、休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ なぎさ特別委員会委員の辞任

◎副議長（田中正文君） ただいま、北本俊一議員から、なぎさ特別委員会委員の辞任について申し出がありました。

お諮りいたします。この際、なぎさ特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（田中正文君） 御異議なしと認めます。よって、なぎさ特別委員会委員辞任の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。

お諮りいたします。北本俊一議員のなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎副議長（田中正文君） 御異議なしと認めます。よって、北本俊一議員のなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

○ 休 憩

◎副議長（田中正文君） ここで、議事調整のため暫時休憩いたします。

午後4時48分 休憩

午後4時49分 再開

出席議員（15名）

1番	守田幸則	2番	北本俊一	3番	大塚幸男
4番	高田甚哉	5番	塩谷久司	6番	田中正文
7番	櫻井俊一	8番	林一夫	9番	金田之治
10番	北信幸	11番	中村重幸	12番	山本泰夫
13番	浅野俊二	14番	戸坂忠寸計	15番	久木拓栄

---

○ 再 開

◎議長（北本俊一君） それでは、休憩前に引き続き、会議を開きます。

○ なぎさ特別委員会委員の辞任

◎議長（北本俊一君） ただいま、浅野俊二議員から、なぎさ特別委員会委員の辞任について申し出がありました。

お諮りいたします。この際、なぎさ特別委員会委員の辞任の件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、なぎさ特別委員会委員辞任の件を日程に追加し、議題とすることに決定いたしました。地方自治法第117条の規定により、浅野議員の退場を求めます。

〔浅野俊二君 退場〕

お諮りいたします。浅野俊二議員のなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、浅野俊二議員のなぎさ特別委員会委員の辞任を許可することに決定いたしました。

〔浅野俊二君 入場〕

○ なぎさ特別委員会委員の補充選任

◎議長（北本俊一君） ただいま、なぎさ特別委員会委員に2名の欠員が生じました。

お諮りいたします。この際、なぎさ特別委員会委員の選任を日程に追加し、直ち

に選任いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(北本俊一君) 御異議なしと認めます。よって、なぎさ特別委員会委員の選任を日程に追加し、これより、なぎさ特別委員会委員を選任することに決しました。

お諮りいたします。委員の選任方法については、委員会条例第5条第1項の規定により本職がこれを指名することにいたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(北本俊一君) 御異議なしと認めます。よって、委員の選任方法は、本職が指名することに決定いたしました。

これより、欠員が生じたなぎさ特別委員会委員に、塩谷久司議員、金田之治議員を指名いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(北本俊一君) 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました、塩谷久司議員、金田之治議員が、なぎさ特別委員会委員に選任されました。

○ 休 憩

◎議長(北本俊一君) それでは、委員会組織のため暫時休憩をいたします。

午後4時52分 休憩



午後5時32分 再開

出席議員（15名）

1番 守田幸則	2番 北本俊一	3番 大塚幸男
4番 高田甚哉	5番 塩谷久司	6番 田中正文
7番 櫻井俊一	8番 林一夫	9番 金田之治
10番 北信幸	11番 中村重幸	12番 山本泰夫
13番 浅野俊二	14番 戸坂忠寸計	15番 久木拓栄

---

○ 再 開

◎議長（北本俊一君） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（北本俊一君） 先ほど開催されました、総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会において、各組織の交代がありましたので御報告いたします。

まず、総務厚生常任委員会では、守田幸則委員長の辞任の申し出が許可され、浅野俊二議員が新たに委員長に互選されました。また、櫻井俊一副委員長の辞任の申し出が許可され、金田之治議員が新たに副委員長に互選されました。

次に、議会運営委員会では、中村重幸委員長の辞任の申し出が許可され、櫻井俊一議員が新たに委員長に互選されました。また、金田之治副委員長の辞任の申し出が許可され、中村重幸議員が新たに副委員長に互選されました。

次に、なぎさ特別委員会では、塩谷久司議員が新たに委員長に互選されました。また、守田幸則議員が新たに副委員長に互選されました。

以上、各委員会の組織の結果を御報告いたしました。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（北本俊一君） ただいま、組合長から議案第14号が提出されました。書記より追加議案の配付をいたします。

お諮りいたします。ただいま、組合長から提出のありました案件を日程に追加し、直ちに議題といたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、議案第14号を日程に追加

し、議題とすることに決定いたしました。直ちに本件を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。山辺組合長。

〔組合長山辺芳宣君 登壇〕

◎組合長（山辺芳宣君） それでは、提案理由を説明する前に一言申し上げたいと思います。

まず、今ほど指名推選により、北本俊一氏が第29代目の議長に、そして、田中正文氏が第27代目の副議長に選出されましたことにつきまして、心からお祝いを申し上げる次第でございます。

今後とも、圏域の発展と圏域住民の福祉の向上のためにご活躍を賜りますよう、心からお願いを申し上げる次第でございます。

また、新たに新委員長、新副委員長に就かれた議員の皆様方にも心からお祝いを申し上げるとともに、今後とも議会運営にひとつお力添えを賜りたいという具合に思います。

また、第28代目の久木拓栄議長並びに第26代目の高田甚哉副議長におかれましては、これまでの御尽力に改めて、心からお礼と感謝を申し上げる次第でございます。

それでは、提案理由を申し上げます。

本日、追加提案いたします議案第14号は、議員のうちから選出する監査委員の選任についてであります。

監査委員であります塩谷久司氏から本日、辞職願が提出され、これを承認いたしました。その後任に、戸坂忠寸計氏を選任いたしたく、議会の同意を求めるものであります。

何とぞ、よろしくお願い申し上げまして、提出いたしました案件の説明を終わります。以上であります。

◎議長（北本俊一君） これにて、提案理由の説明を終わります。

○ 質疑、委員会付託、討論の省略

◎議長（北本俊一君） ただいま議題となっております、議案第14号は人事案件につき、質疑、委員会付託、討論を省略し、直ちに採決いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、本件は直ちに採決すること  
に決定いたしました。

○ 採 決

◎議長（北本俊一君） これより採決に入ります。

議案第14号監査委員の選任につき同意を求めることについて採決いたします。

地方自治法第117条の規定により、戸坂議員の退場を求めます。

[戸坂忠寸計君 退場]

◎議長（北本俊一君） 議案第14号は、これに同意することに御異議ありません  
か。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって、議案第14号は同意するこ  
とに決定いたしました。戸坂議員の入場を許可します。

[戸坂忠寸計君 入場]

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別  
委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（北本俊一君） 次に、日程第8、総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委  
員会委員長並びになぎさ特別委員会委員長から、お手元に配付してありますとお  
り、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題と  
いたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とす  
ることに、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（北本俊一君） 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出の  
とおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（北本俊一君） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了い  
たしました。よって、本日の会議を閉じ、平成28年第2回羽咋郡市広域圏事務組  
合議会定例会を閉会いたします。皆様、御苦労さまでした。

午後5時42分 閉会

☆ 会期日程表

平成28年第2回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月 日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所
8月30日 (火)	委員会	午後1時30分		第1委員会室
	本会議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開会</li> <li>・会期の決定</li> <li>・会議録署名議員の指名</li> <li>・議案上程、説明、質疑、一般質問、委員会付託</li> <li>・決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任、同委員会付託</li> </ul>	議 場
	委員会	本会議休憩時	総務厚生常任委員会	401会議室
		総務厚生常任委員会終了後	決算特別委員会	第1委員会室
		決算特別委員会終了後	議会運営委員会	第1委員会室
本会議	委員会終了後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員長報告</li> <li>・質疑、討論、採決</li> <li>・継続調査の申し出</li> <li>・閉会</li> </ul>	議 場	

## ☆ 議事日程表

平成28年8月30日（火）午後2時開議

（議会運営委員会を議会開会前に開催）

（本会議開議）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第12号から議案第13号まで及び報告第2号から報告第6号まで並びに認定第1号から認定第3号までの上程、説明

日程第4 組合長提出議案第12号から議案第13号まで及び報告第2号から報告第6号まで並びに認定第1号から認定第3号までについての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第12号から議案第13号まで及び報告第2号から報告第6号までについての委員会付託

日程第6 決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任及び組合長提出認定第1号から認定第3号までについての決算特別委員会付託

（休憩）

（付託案件審査のため、総務厚生常任委員会を開催、総務厚生常任委員会終了後、委員会組織のため決算特別委員会を開催、決算特別委員会終了後、議会運営委員会を開催）

（本会議再開）

日程第7 組合長提出議案第12号から議案第13号まで及び報告第2号から報告第6号までについての委員長報告、質疑、討論、採決

日程第8 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

## ☆ 諸般の報告

（1）平成27年度公立羽咋病院事業会計の資金不足比率報告について

平成28年7月28日付けで組合長から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、平成27年度公立羽咋病院事業会計について資金不足が無い旨の報告を受けた。

（2）監査委員の検査結果報告について

平成28年8月29日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納検査については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

☆ 説明のため出席した者の職氏名

組 合 長	山 辺 芳 宣	副 組 合 長	津 田 達
副 組 合 長	小 泉 勝	病 院 事 業 管 理 者	松 下 栄 紀
事 務 局 長	和 田 徹	会 計 管 理 者 兼 出 納 室 長	市 塚 葉 子
環 境 保 全 課 長	岡 孝 史	消 防 長	安 田 稔
消 防 本 部 次 長	牧 野 秀 雄	消 防 本 部 警 防 課 長	北 山 敏 信
消 防 本 部 予 防 課 長	松 生 正 友	羽 咋 消 防 署 長	北 野 良 之
宝 達 志 水 消 防 署 長	井 上 順 博	志 賀 消 防 署 長	本 田 友 也
病 院 事 務 長 兼 総 務 課 長	松 田 秀 治	病 院 医 事 管 理 室 長 兼 情 報 シ ス テ ム 室 長	片 山 裕 久
羽 咋 市 総 務 部 長 兼 総 務 課 長	備 後 克 則	宝 達 志 水 町 総 務 課 長	近 岡 和 良
志 賀 町 総 務 課 長	新 田 辰 巳		

☆ 委員会委員選任名簿

決算特別委員会委員選任名簿

平成28年8月30日

決算特別委員会委員	守 田 幸 則	高 田 甚 哉
	田 中 正 文	林 一 夫
	金 田 之 治	山 本 泰 夫

☆ 会議に付した事件

- |                           |  |
|---------------------------|--|
| 組合長提出議案第12号               | 平成28年度公立羽咋病院事業会計補正予算（第1号）                  |
| 組合長提出議案第13号               | 財産の取得について                                  |
| 組合長提出報告第2号                | 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について      |
| 組合長提出報告第3号                | 平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第4号）の専決処分の報告について |
| 組合長提出報告第4号                | 平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予算繰越明許費繰越計算書について      |
| 組合長提出報告第5号                | 平成27年度公立羽咋病院事業会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について      |
| 組合長提出報告第6号                | 平成27年度効率羽咋病院事業会計予算の繰越額使用計画について             |
| 組合長提出認定第1号                | 平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について          |
| 組合長提出認定第2号                | 平成27年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について             |
| 組合長提出認定第3号<br>(組合長提出追加議案) | 平成27年度公立羽咋病院事業会計決算認定について                   |
| 組合長提出議案第14号               | 監査委員の選任につき同意を求めることについて                     |

☆ 議案付託表

付託委員会	番号	付託議案	
総務厚生常任委員会	1	組合長提出 議案第12号	平成28年度公立羽咋病院事業会計補正予算 (第1号)
	2	組合長提出 議案第13号	財産の取得について
	3	組合長提出 報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正 する条例の専決処分の報告について
	4	組合長提出 報告第3号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 補正予算(第4号)の専決処分の報告について
	5	組合長提出 報告第4号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 予算繰越明許費繰越計算書について
	6	組合長提出 報告第5号	平成27年度公立羽咋病院事業会計補正予算 (第3号)の専決処分の報告について
	7	組合長提出 報告第6号	平成27年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越 額使用計画について
決算特別委員会	1	組合長提出 認定第1号	平成23年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計 歳入歳出決算認定について
	2	組合長提出 認定第2号	平成23年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳 出決算認定について
	3	組合長提出 認定第3号	平成23年度公立羽咋病院事業会計決算認定に ついて

☆ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第12号	平成28年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決	妥当と認む
議案第13号	財産の取得について	原案可決	妥当と認む
報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する 条例の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第3号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補 正予算(第4号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第4号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計予 算繰越明許費繰越計算書について	議決不要	
報告第5号	平成27年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第 3号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む
報告第6号	平成27年度公立羽咋病院事業会計予算の繰越額使 用計画について	議決不要	



☆ 委員会正副委員長当選結果報告

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 久木 拓 栄 様

決算特別委員会

委員長 山本 泰 夫

正副委員長当選結果報告書

8月30日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 山本 泰 夫

副委員長 林 一 夫

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 北本 俊 一 様

総務厚生常任委員会

委員長 浅野 俊 二

正副委員長当選結果報告書

8月30日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 浅野 俊 二

副委員長 金田 之 治

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 北本俊一様

議会運営委員会

委員長 櫻井俊一

正副委員長当選結果報告書

8月30日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 櫻井俊一

副委員長 中村重幸

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 北本俊一様

なぎさ特別委員会

委員長 塩谷久司

正副委員長当選結果報告書

8月30日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 塩谷久司

副委員長 守田幸則

☆ 閉会中の継続調査申出書

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 北本俊一様

総務厚生常任委員会  
委員長 浅野俊二

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること  
(2) 消防業務の充実に関すること  
(3) 環境衛生業務の充実に関すること  
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 北本俊一様

議会運営委員会  
委員長 櫻井俊一

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること  
(2) 議会の運営に関すること  
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

平成28年8月30日

羽咋郡市広域圏事務組合議会  
議長 北本俊一様

なぎさ特別委員会  
委員長 塩谷久司

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関する事  
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関する事

理由 調査未了のため

☆ 議決一覧

議決番号	議案番号	件 名	議決年月日	結 果	備考
議決第12号	組合長提出 議案第12号	平成28年度公立羽咋病院事業会 計会計補正予算（第1号）	28.8.30	原案可決	
議決第13号	組合長提出 議案第13号	財産の取得について	28.8.30	原案可決	
議決第14号	組合長提出 報告第2号	一般職の職員の給与に関する条例 の一部を改正する条例の専決処分 の報告について	28.8.30	承 認	
議決第15号	組合長提出 報告第3号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計補正予算（第4号） の専決処分の報告について	28.8.30	承 認	
	組合長提出 報告第4号	平成27年度羽咋郡市広域圏事務 組合一般会計予算繰越明許費繰越 計算書について		議決不要	
議決第16号	組合長提出 報告第5号	平成27年度公立羽咋病院事業会 計補正予算（第3号）の専決処分 の報告について	28.8.30	承 認	
	組合長提出 報告第6号	平成27年度公立羽咋病院事業会 計予算の繰越額使用計画について		議決不要	
議決第17号	組合長提出 議案第14号	監査委員の選任につき同意を求め ることについて	28.8.30	同 意	
		総務厚生常任委員会及び議会運営 委員会並びになぎさ特別委員会所 管事務の閉会中の継続調査申し出	28.8.30	決 定	

☆ 選挙結果一覧表

番 号	件 名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
議会選挙 第 1 号	羽咋郡市広域圏事務組合議会 議長の選挙	28. 8. 30	指名推選	北 本 俊 一
議会選挙 第 2 号	羽咋郡市広域圏事務組合議会 副議長の選挙	28. 8. 30	指名推選	田 中 正 文
	決算特別委員会委員の選任	28. 8. 30	議長指名	守 田 幸 則 高 田 甚 哉 田 中 正 文 林 一 夫 金 田 之 治 山 本 泰 夫
	なぎさ特別委員会委員の選任	28. 8. 30	議長指名	塩 谷 久 司 金 田 之 治

☆ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長 本 吉 茂 樹

書記 古 永 広 文

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 久 木 拓 栄

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 北 本 俊 一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 山 本 泰 夫

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 浅 野 俊 二

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 戸 坂 忠 寸 計